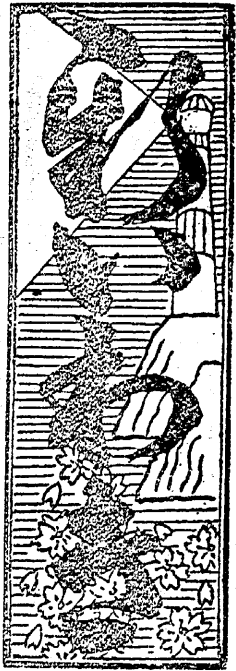


刊夕 日七十二月九



晩秋の初取引

豫想通の爆発高

昨日から開場せる四倉市場

四倉市場に於ける昨二十六日開場の晩秋初取引は白濁六百貫の出廻りに豫想通り爆発的高値を示現し何れも石城郡赤井村養蚕組合の出荷であつたが茨城縣旭製糸に最高百二十一圓二十錢、安値百十五圓、平均百十九圓五十錢に買はれたが斯様な高値は會ての

開票の失意と得意

満足と不平の交々

大勝を獲たる石城政友四候補 敗れて惜まれる萩原民政

縣議選舉石城郡部の投票三萬百餘の得票を争ふ十候補の開票は昨紙所報の如く平市公會堂と前田小學校の兩所で行はれた結果は別表記載の通り

候補	得票
四四六六點 木村守江(政)	14,466
四二〇一點 赤津庄兵衛(政)	4,201
四一六八點 蓮沼龍輔(政)	4,168
三九五五點 小野晋平(政)	3,955
三〇二二點 草野三郎(民)	3,022
二八九九點 坂本龜太郎(民)	2,899
(次選)	
二四六四點 萩原義雄(民)	2,464
二二二二點 蛭田虎次郎(民)	2,222
一四〇二點 大井川正巳(中)	1,402
一三三二點 齊藤 晃(義)	1,332

日刊 日七十二月九
支那新聞社
發行所 支那新聞社
電話 一五五五
支那新聞社
支那新聞社
支那新聞社

支那語

食堂車のことば飯車と稱してファンチエー、寝台車は臥車でウーチエー、有蓋貨車のことば棚車と唱へてボンチエー、無蓋貨車は敞車と唱へてチアンチエー、停車をテイインチエー

的となつた悲運と見られ坂本氏の初登場に勝を制せるは蛭田非公認を向ふに過す公認の強みに郡部會長鷲淵清氏の尻押しが激戦の中によく苦闘された賜ものであらう又郡南山の手を牙城とせる蛭田及び無産の陣營に立絶つた大井川兩氏の得票は落選したとは云へ初陣の成績として見ずればれず立憲正會の齊藤氏は常に不斷の努力あるに比して前回の得票より少しも伸びてゐないのを不思議とされてゐる而して政友に大勝を博したる當選四候補の得票を合計する一萬六千七百十四票は民政派の常落四候補のそれを合計する一萬六千三百三十六票に對比すれば郡の總投票に對して政友は五割強、民政は四割弱に當つてゐる

國防費に一圓

平市字仲間町五〇小松良三さんは過ぐる二十五日の縣議選舉に投票所で財布を落しそれが直ちに手に還つたので金一圓を國防費に献金した

平の水道委 員會

平市では来る三十日公設共用檢(鎌町)と立町の設置)に關し水道委員會を開く

物見ヶ岡の 稻荷禮祭

平市舊城跡物見ヶ岡稻荷神社では火災後の假社殿で今二十七日例祭を執行したが多くの参詣で常の如く賑はひました市内道匠小路鎮座熊野神社の例祭も今二十七日執行した

石城郡下の總投票 票脱漏の追報

昨紙所報石城郡下(郡部)の縣議選舉總投票數各町村別の記載中左記三ヶ村分を脱漏したので今二十七日の紙上に追報する

保險事務講習

仙台逓信局では本年度保險年金事務講習會を今九月下旬から十月下旬まで管内各地に開催されるが本縣濱通り方部は左記日前になつてゐる

強化週間 打合

今日平市中に於ける「強化週間」は九月三十日から九月に亘つて施行される「強化週間」は九月二十七日午後一時から市公會堂にて官氏有志を會する打合せを行ふ

篠山慰問使 明朝出發

縣教育會派遣の在滿將兵に對する代表慰問使平第一校長篠山廉氏及び湯本校長岩城宅治氏は明二十八日午前六時十二分平驛發(磐越線)で出發されるが慰問地は左記の豫定である

戰地の便り

平市上平窪出身 小川忠平

拜啓、其の後御一同様には御變りも御座りませんか、戰野の多忙にまぎれ思ひながら御無音に打過ぎまして誠に申し譯なき次第であります、何卒悪しからず御許に下さるやう御願ひ致します、不肖小川儀ます〜元

縣議候補得点表

(昭和十四年改選) 九月二十五日改選

郡部	候補	得票
平市部	野井	1,402
	高野	1,332
	川島	1,262
	野井	1,192
	野井	1,122
	野井	1,052
	野井	982
	野井	912
	野井	842
	野井	772
北郡部	野井	1,402
	野井	1,332
	野井	1,262
	野井	1,192
	野井	1,122
	野井	1,052
	野井	982
	野井	912
	野井	842
	野井	772
南郡部	野井	1,402
	野井	1,332
	野井	1,262
	野井	1,192
	野井	1,122
	野井	1,052
	野井	982
	野井	912
	野井	842
	野井	772
東郡部	野井	1,402
	野井	1,332
	野井	1,262
	野井	1,192
	野井	1,122
	野井	1,052
	野井	982
	野井	912
	野井	842
	野井	772
西郡部	野井	1,402
	野井	1,332
	野井	1,262
	野井	1,192
	野井	1,122
	野井	1,052
	野井	982
	野井	912
	野井	842
	野井	772

謝感激いたし居る次第であります、遙かに中支の地より御一同様の御健康を御祈りいたし御無沙汰の御詫びをかねて御筆申上げます今後一層戦後の御活動を御願ひ致しますと共に小兵等を御指導御鞭撻下さるやう尙ほまた留守宅を何分共に御願ひ申上げます

高野新聞社

農業

生産資材(上)

十四種類に公債
五種類近く決定

農林省では九月六日付で農林水産物及び農林水産業用品販賣価格取締規則を公布し即日実施したが是によつて農業者多年の懸案であつた農産物及びこれが生産用資材の大部分の価格が公定されることになり農山漁村民にとつて大きな変化をもたらすこととなつた而して目下価格公定の対象として農林當局が取あげてゐるものは、

小麦及び小麦粉、木材、肉類、牛乳、薄荷、鶏卵、液卵、柑橘、豌豆、魚粉、魚油、除虫菊、魚類、

の十四種で農林水産用資材の価格公定は第二次の機会に廻されてゐるが特に急速に価格の公定に迫られてゐるものは、薄荷、除虫菊、肉類、木材、小麦などで今月中か遅くも来月までには決定の運びに至るものと見られてゐる。たゞ現在の各種農産物は銘柄が多様多様であり而かもその生産過程の性質上原價計算に頗る困難が多く農林當局がこの點に對し如何なる方法で適正価格を決定するか注目目的となつてゐる。

この農産物の公定問題は櫻内前農相時代に農民側の要望として、非常時農林水産物の増産計畫が完全に遂行される爲めにはその價格政策の根本方針を確立しなければならぬ單に一律的な低物價政策の見地からのみ處理すること

は所期の増産の實があることと思ひもよらぬことであるとの聲が起つた。

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

産科婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄

入院隨意 木村病院
病室完備
平市新川町九一 電話一六四番

債券、公債 多田井質店
両替、金融
平市大工町 電話五九一番

平田町(三丁目裏川岸通)

明雲堂眼科醫院
電話六六九番

入院應需(自炊の便あり)

助膜、氣管支、關節、神經痛、肺炎、ロイマチス
……扁桃腺、中耳炎、骨髄、腰痛、痔疾……
漢方 生公華
……濕布で名藥
藥價……九十五錢、二四三錢、四四錢
山野邊藥局

治淋新藥 六〇七號

お醤油は ヤマフル

醤油、味噌、たひら正宗、鯉節、食料品

山崎合名會社
電話 本業部 二一〇番、分店部 二七〇番

明治生命警城代理店 山崎與三郎

帝國海上保險株式會社

安田系統の帝國海上
火災、海上
平代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助太郎
平市三丁目 電話一六四番

金屋商店

内科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科
平市田町 電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

國民精神總動員

日本國民必見の書……

内閣情報部發行

寫真週報

1部10セン

お取次致して居ります

西村屋藥局

根本産科醫院

平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

電話五九二番

に變りました

食事、喫茶、酒場を兼ねた。

レストラン サロン
平市銀座街

便利で經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さい

身元確かで品行方正ですから
何を任せしても安心です

平市白銀町十番地 (電話七二三番)
日下家政婦會
會長 日下すい子

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話三六九番」